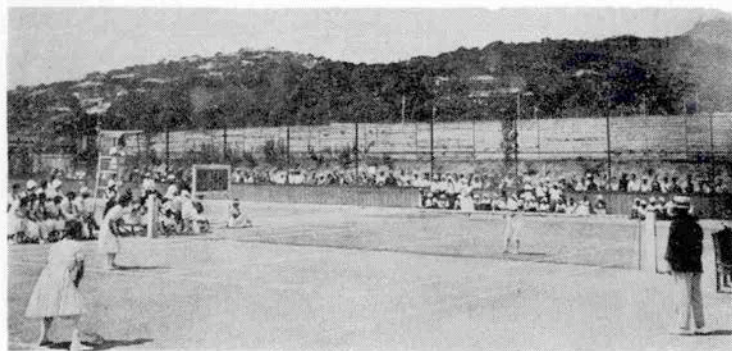


心にくる OLD KOBE

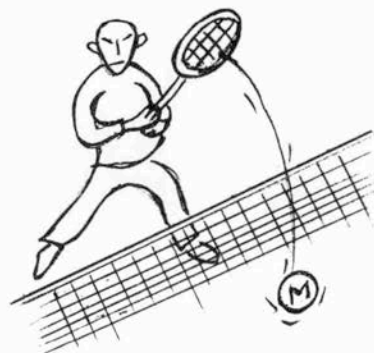
軟庭ニッポン

あおば しげる

〈文と絵〉



神戸市立第1高女のテニス風景



★昔は未知のコートで未知の人々と
自由にできたゲーム

軟式庭球はいうまでもなく、日本独特のテニスであり、ひとりわが国のお家芸といえるわけだが、大正末期から昭和十四、五年頃へかけてがその黄金時代だった。同じ頃軟式野球も盛んで、兵庫県下でも各地の学校のグラウンドや広場、空地などでは大人はもちろん学生や少年たちによる軟式野球試合風景がしきりに見られた。この盛況ぶりは今日までも続いているが、軟庭の方は戦前に比べると、だいぶん低調になり、試合の行われ方もだいぶん違ってきていることはたしかである。

理由はいろいろ考えられるが、戦後から今日へ大衆スポーツの種類があまりにもふえたこと、たとえばゴルフや硬式テニスやスキーなどの圧倒的な普及、それにボリリングなど新しい遊戯の出現等が挙げられよう。このため戦前あれほど多かった軟庭人口をこれらの他のスポーツに奪われたことはたしかであろう。それにもう一つ見逃がせないのは軟庭用コートが目に見えて減ったことである。神戸や阪神間各地の場合を思い比べただけでも、かつて大の軟庭フアンであり、自分自身も熱心なプレイヤーであった筆者の記憶では、当時は随所に白いラインを引いたコートやボンボン、とゴムボールの飛び交うゲーム風景が見出されて、思わず心がはずんだことをまるで昨日のことのように思い出すことができる。

大正から昭和初期へかけては、硬球テニスの人口は軟庭に比べてはるかに少なく、県下の諸大学（関学、神大、甲南大など）や中学（関学、甲陽、甲南）の学生チーム、それに社会人による会員制度のクラブチームのゲームが行なわれていたぐらいで、軟庭のプレイヤーの数と比べるとはるかに少なかった。記憶をたどっても一般人が自由に神戸市中で硬式試合風景が見られたのは、現在の神戸市役所南側の東遊園地にあった外人専用の硬式

テニスコートと旧阪神国道の大石川のすぐ東側にあった澤之鶴酒造用地の神戸ローンテニスクラブ・コートの二つぐらいではなかったかと思う。その点軟庭の方はコートが豊富だったので、どこかの公式クラブチームに所属しないとはほとんどコートを使うことさえできない今日の軟庭プレーヤーから見ると、まるでウソのような、はるかに恵まれた好条件でゲームを楽しむことができたわけだ。たとえば、大学、中、小学校はじめ各官庁、役所、病院、公園等にはコートの設備があったものだ。このほか今日ではほとんど見られなくなったものに、大きな邸宅や別荘などにならずといつてよいほどあったコートである。筆者なども中学や大学時代の金持の同級生の家へ出かけて盛んに試合を楽しんだものだ。詩人の竹中郁さんも少年時代から軟庭好きだったが、須磨の自宅に父にコートを作ってもらって楽しんだという意味の詩を、『羅針』という詩誌に書いていたのをおぼえている。

最近新聞に岡山市に住む九〇歳の水野さんという老人プレーヤーが、これも八一歳の老人とペアを組み、このほど宝塚市スポーツセンターで開かれた第五回全日本軟庭大会に出場して準優勝したという記事が出ていたが、この二兩人などもおそらく当時の猛烈なプレーヤーだったのだろう。世界の記録によると、スウェーデンのグスタフ国王の九六歳が最高だというから、日本の老人プレーヤーもこれから大いにハッスルしてほしいものである。

さて、私自身が特に忘れられない楽しい昔の思い出は、天気の良い日などに朝からブラリと愛用のラケットを手にして外へ出て散歩がてらに歩くうちに、ふと見かけたコートにのこのこと入り込んで観戦するうちに、いつのまにかこれらのプレーヤーたちの承諾を得てついにはゲームに出ることを許され、何時間も楽しんだことである。相手が未知の人の場合が少なくなかったから、いつてみれば、武士が他流試合に飛び入りするような気持ちとあまり変わらなかった。時には道場破りのような意

気込みで友人らといっしょになぐり込みをかけて勝った時など、若者らしい快感に酔いしれて一日中気分がよかったものだ。当時の腰折れ(俳句)に、「初試合見慣れぬコートのライラック」というのがあるが、六甲の某コートで未知の人々とテニスした時のなつかしい作である。また、神戸のウインクラマーという外国商館に勤めていた頃、同僚ら(中にはドイツ人や白系ロシア人等も含まれていた)と何チームも作って休日や土曜の半どんに近くのコートを借りたり、鈴蘭台の山奥にあった、所有者のわからぬコートまで遠征して一日中汗をかけたのち帰りに新開地のビアホールでジョッキを傾けたことなど思い出は尽きない。このようなノンビリムードを求めることは今日ではムリなことに相違ない。きめられたコートできめられた時間だけゲームを楽しむ、しかもほとんどの場合有料の会員制のコート使用が多い。未知の人々との手合わせや自由な試合など夢物語りに遠くない。

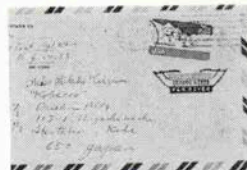
私らオールド・プレーヤーにとって今後望ましいことはなんといっても神戸の市民がもっとと自由にゲームを楽しむことのできるコートを各地区に作ってもらうことである。手前ミソめくが、軟庭ほど安い経費で手軽に、しかも高齢まで楽しめるスポーツはあまりないと思う。宅地造成や利益追求の自然破壊行為ばかりに専念せず、コートをもっと多数作ることによって昔のノンビリムードを少しでも取り戻すような環境づくりを切願してやまぬものである。日本独特の軟庭の歴史は古く、軟式の赤Mボール(三田土ゴム工場製)が出現したのは明治三年(一八九〇)だから、ことしで八五年になる。一時不振だった軟庭が最近では復興のきざしをみせると共に、国際的にも復活してわが国のほかハワイ、韓国、フィリピン、台湾等の選手の間で公式の国際試合の開かれるニュースが報道されていることは同慶のいたりである。「軟庭ニッポン」の再現こそ平和ニッポンの一つの姿という気がする。

Air Mail from New York <23>

うわの空

自動車文化 ②

竹田 洋太郎 <在ニューヨーク>



米国では自動車は「馬」または「馬車」であるとしたものの、馬と馬車では大いにちがう。ステーション・ワゴンとは文字通り馬車であるとしても、自動車はどうして馬なのか。これを説明しようとしていたら必要がないことがわかった。

西部の警官マククラウド（日本ではマクロードというらしい）が研修でニューヨークの市警に来て活躍するお話は日本のテレビでもやっているから、これを見ていただければわかる。西部劇に出てくるシェリフは馬にのり、現在の制服警官は足で歩く警ら以外は主として自動車、つまりパトカーに乗る。「主として」としたのは、ニューヨークはじめ大都会でも、いまだに騎馬警官が多く、これなくてはニューヨーク街頭風景がサマにならないから。

警官はともかく、マジソン・アベニューの広告代理店に勤務するコピーライター氏は、やっぱり自動車を馬のつもりで乗っているか。イエスである。

ロングアイランドやコネチカット州に近い郊外——といっても、都心まで車で一時間以上、平均四十マイルとして、都心から六十四キロも離れているわけだが、うまく列車を利用できないわけでもないのに車で通勤する人が多い。都心の駐車料金は月極め会社持ちとしても一時間の運転はちょっとした労働だ。これが日によっては事故などで交通渋滞をおこし、一時間半以上もかかることもあるのに。

ガソリンも高くなった折柄、先にいったカーブールをやるかといえそうでもない。なぜ一人で車で通勤するのか。ここが不思議なところである。

そこで通勤の途中、リンカーン・トンネル（ハドソン川をくぐる）の料金徴収所で列をつくっている車の運転台をつぶさに観察した結果、次の結論を得た。

すなわち、馬は普通一人で乗るもの。だから自家用車には女房子供を運ぶ必要がないときは、やはり一人で乗るもの。そして、車に乗っている間だけは、家庭や会社のことを考えていると危険だから、無念無想に近い状態になる。同時に、裏返せば、家庭や職場から解放された、男一人の孤独にしかつ自由な世界がそこにある。馬に乗ってただ一人、西部の壮大な夕焼けに向かって行く、ローンレンジャーやシェーンと同じような自由な男の表情が車で通勤する男の顔に共通してみられるのである。

という大げさだが、私もときどき車で通勤する。トンネルの入口で待たされることが多いが、ラジオのキャントリーアンドウェスタンでも聞いていれば、気持ち晴ればれとしてくる。この実感から申上げているのだからマチガイない。

サラリーマンというのは、家庭と職場以外に「第三の場」というものが要だというのが私の持論で、そのために日本では各種の「のみや」なるものが発達しているが、米国での自動車は、馬に乗った時代から引き続いて男性の「第三の場」であつたわけだ。現に、ニューヨ



筆者

イクでも、電車やバスで通勤する人のために、ターミナルにはやたらにバー（日本ならスタンドに当たる）が多いし、通勤列車にバーがついているものもある。車では酒は飲めないが、車のもつ「リラックス効果」をその替りに利用しているわけだ。これは日本でも同様じゃないだろうか。

だが、決定的に異なることは、日本はモーターゼーションも限度に達したものの、いまだに日本には「車文化」が定着していない。ここでのいう車とは自動車でなく、すべての車である。かつて日本人はおくげさんやお姫さまの乗る「牛車」があったのに、乗り物としての車は、維新後現われた人力車と鉄道馬車まで断絶があった。そして乗り物としてはそれまで、エライ人は「乗り物」（という一般的な名詞が江戸時代の引戸つきのカゴ）



高校生の娘さんの乗馬コンテスト風景。
鞍は西部式（ニューヨーク警察の馬は欧州式の鞍）。

と、実に粗末なタタミで覆ったカゴだけだった。馬は軍用、非常用に限られ、東海道五十三次で出てくる馬は、乗っている人間が馬を御するのでなく、馬喰が手綱をとっていたこと、浮世絵で見る通り。

だから、乗っている人間はカゴであれ、馬であれ、お客であって、動かしている人間の方が社会的地位が下ということにきめられている。「車夫馬丁」という一括した言葉まであった。その差別が今も残っているはいはしないだろうか。

米国なら相当の会社の重役も役所の幹部も、みな自分で運転する。運転手付きの社長用の車もあるが、これは中を見れば、単なる通勤用でなく、事務所であり、応接室で、電話もあり、ハイボールも飲める仕掛けになっているのが普通だ。だから社長の車といっても日本のものとは機能がちがう。つまり職場の延長である。

日本では車を運転することは、本来ならば身分の低いものに運転させるべきもの。自分が運転するのは例外的という潜在意識があるようだ。その証拠に「マイカー族」という言葉がある。もちろんマイカー族の数が圧倒的に多くなったが、こんな言葉があること自体オカシイ。自分の車は自分が運転するのは、全く当然のことだ。

エリザベス女王も第二次大戦中は救急車の運転をされたとのことだ。ニューヨークのタクシートの運転手に大学卒業生がいることを「不況」の証拠みたいにいる日本人がいるが、職業の移動のツナギにタクシートの運転手をするのは、恥ずかしいわけでもなんでもない。この差別感がある間は、まだ日本は「カゴ文化」にあるといっている。

一方、米国では馬が多い。日本のママさんが娘にピアノをならわせるように、中産階級のエエカッコシイは娘に馬を買ってやって、乗馬を習わせる。馬を自分で御することは誇りでこそあれ、ハジでない。もちろんこれは「亭主を御する」予行演習かも知れないが。



淀長立見席

42

映画はスタアで見るもんや

淀川 長治〈映画評論家〉

顔じゅう鼻みたいなバブブラ・ストライサンドでも、やっぱ「フェニー・レディ」は見たくなる。監督は「ボギーノ 俺も男だ」のハーバード・ロスですよ、とお教えしても、てんでそんなのどうでもいいのである。それよりもあの鼻女と、共演がオマー・シャリフとジェームズ・カーンの方に胸ときどき。

このところオマーひげのシャリフすこしくたびれた。けれどやっぱあの目がしびれる。ところで今度はこれにジェームズ・カーン（シンデレラ・リパティエー）が加わったからいいじゃない。電車の中で二十四才らしき二人女の会話。やっぱ映画はスタア。

アラン・ドロンの「ゾロ」。試写室いっぱい。てんでドロンを馬鹿にしたみたいな評論家も、しんみりとした顔でもって目のどこかに楽しさをしのばせてお見えになる。「オリエント急行殺人事件」はオババとオジジの映画だよな。けれどそういつたのが一番に見に行った。バグマンよりバコルがいいじゃんか。なにいつてんの。ウエンディ・ヒラーの貫録。そうじゃないよ。アルバート・フィニーを見なくっちゃ。これでこの人たち、入場料のものを取っちゃったわけだ。

「ガンモール」。ソフィア・ローレン、四〇だって。それでマルチェロは五〇だって。

「タワリーング・インフェルノ」。誰が一番よかったと思う。ぜったいアステアよ。マック・タインよ。あんなのマ

ック・タイン馬鹿みたい。ポール・ニューマンよ。わたしジェニファアが老けたの可愛想だったわ。フェイ・ダナウエイつてこのごろバターンができまっただよね。ね、ロバート・ワグナーなんかが出てきたじゃない。なに？ ホールデン？ よくもあんな役をやったなあ。「慕情」「ピクニック」が恋しいよ。あなたこの映画、火事の映画よ。アツそうだった。

というわけで「ザッツ・エンタテインメント」にいたっては、そのスタアでもって天の河を泳いでいるみたいないい気分。

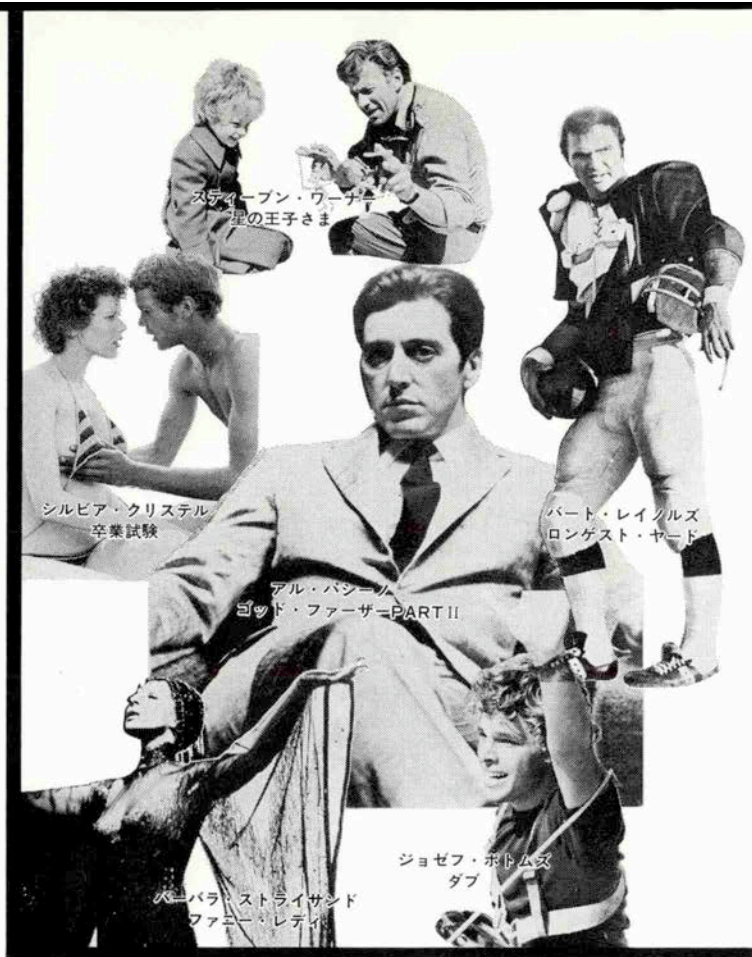
×

さてそのスタアを楽しむもう一つのお楽しみが新星発見。私などはゲイブルがキャストから四番目のころの「秘密の6」^{シークレット}「夜の看護婦」（一九三二）から認めた。クーパーがクララ・パウの「あれ」（一九二七）のころから認めた。ケイリィ・グラランドがディートリッヒの「プロンド・ヴィナス」（一九三三）のころからこれは、ああ大根ノと認めた。かくて彼らは銀幕から去った。しかも我れいまだスタアを語る。アホじゃなからうか。

すでに最近その新星輝きを増したのが「ゴッドファーザー」IとIIのアル・パシノ。彼、「スケアクロウ」で一段と磨きがかかった。その「スケアクロウ」のジン・ハックマン、今や引つ張り風のトップ・スタア。あのオジサマであれだけの人気。監督とプロデューサーと脚

本家のアタマがいいんだから、海に向うの新人俳優はトクだよな。日本もアツミのトラさんで、ホモに追われて泣いちゃう学校の先生みたいな映画でも作ればいいのに。

ところでその新人というのにいやらしい（おっと失礼）のが登場。その名オッパイのシルビア・クリステル。「エマニエル夫人」で日本のオール女性に愛されて「卒業試験」でそのカマトト振りにみんなガツクリ。おっと……男でひとり忘れてやしませんか。なに？ブルース・リー。ポキンポキンのガツチャンのヤーッヤーッボタン。それなんですか。ブルース・リー・リズム。おっと男でひとりまだ忘れてやいませんか。なに？「ロングスト・ヤード」のバート肉体美レイノルズ。マールン・ブランドのマスクとション・コネリーのボディ。お



「星の王子さま」
ステューブ・ワーナー

シルビア・クリステル
卒業試験

アル・パシノ
ゴッド・ファーザーPART II

バート・レイクルズ
ロンゲスト・ヤード

ジョセフ・ボトムズ
ダブ

バラ・ストライザンド
ファニー・レディ

おげさ、おおげさ。けれど可愛い。
おっと、まだ忘れちゃいませんか。なに？「パピヨン」。それに来るべき注目の「レニー・ブルース」のダスティン・ホフマン。この「レニー・ブルース」がいいんだねエ。

どうしてこれがオスカー取らないんだろう。というわけでこのダスティン三十八才はアル・パシノ三十五才と今や伯仲の名勝負。
おっと……まだ忘れてる。

ボトムズ落しちゃ私承知しない。

こわいね。「ジョニー」は戦場へ行った」のティモシーの弟ね。

いいね、ほんまにええわ、あの男の子。まだ……忘れてる。

誰？「星の王子さま」のステューブ・ワーナーちゃん。あれまだ六才のジャリじゃない。でもカッワイーッ。

というわけで、映画はスタアで見るもんや。
ところでその新星すべてジャリまで加えてオトコが多いのはどういふこつてっしやろなア。

女体百景

〔36〕

H・ジュニア

え・浅野 俊一

アルプスの ガイド嬢

ここはスイス。眼下のルツツェルン湖を夕闇が包み、漁り火が湖面に点滅する。その一つはピレウスの頂上の灯か？ ホテルモンタナのレストランは、湖を見下す夜景が美しいので、夏の観光客でにぎわっている。

H・ジュニア氏は、バーで静かに杯を傾ける。耳に入る楽曲は、懐しい〈ドゥ・ピスト・ジェーン〉だ。

「先生、旅行コンダクターって、最低だわ。明日の朝は早いから、今からチューリッヒまで帰るのは大変だ。今夜は、ここのホテルで泊りなさい、だって。

彼の魂胆分ってるの。私、はつきり言ってるわ。コンダクターにろくなのいないノって」

〈分っているなら、無視すればよさそうなのを……〉

明日のユングフラウ登山の年若いガイド嬢は、同行の青年コンダクターの悪口を、先程からしゃべりまくって、H・ジュニア氏の気を必死に引こうとしていた。

彼女は、今、チューリッヒ大学で歴史を勉強しているという自称留学生だ。前髪を真一文字にザキンと、揃えてカットし、あとは、やけに長い黒髪を整然と美し過ぎる程念入りに肩から背中へと流れるように梳き下している。日本人の自称女留学生には、何故か、このヘヤース

タイルが多いのだが、日焼けした少し長目の彼女の不潔な顔によく似合って、確かに魅力的ではあった。

「先生、あんな女の言うことを信用なさってはいけませんよ。留学生なんて嘘っぱち、どうせどっかの免税店の店員のアルバイトぐらいしている、イタ公のこれに決まっていますわ」

と、旅行コンダクターの青年は小指を出して笑って見せ、

「近々カナダへ行くと言ってたでしょう。イタ公のあれに、間違いありません。どっかの時計屋で、確か一度見た顔だがなあノ」としつこくつけ加えた。

しかし、H・ジュニア氏は彼女に手相を見て、とせがまれ、身の上話を聞かされ、ザーサイが食べたいと甘えられて、ルツツェルンの街の中華料理店までつきあっている中に、内心今夜の相手に決めてしまっていた。

「彼女は、部屋番号も知っている。私と、旅行コンダクターと、どちらを選ぶだろうか？」

青年コンダクターは、H・ジュニア氏のいびきがひどくて寝られないと言って、一緒に寝る筈のツインベッドの部屋から別室へ移っていつてしまった。

湖面を渡るさわやかな風が、クラシック調の華麗な調度で飾られた広々としたツインルームを吹き抜け、豪華なカーテンをひるがえして去っていくと、H・ジュニア氏には、闇い湖面にじむ街の灯の遠望が美しければ美しい程、よけいに何ともいえぬ淋しさに心を占領されてしまうのだった。旅愁というのであろうか？ 望郷というのであろうか？

京都出身という彼女が、同じく京都で学生時代を過ごしたH・ジュニア氏にとって、殊の外いとおしく想えてならなかった。その時、ノックの音ノ彼女だったノ

「私、寝たいの。ゆっくり、先生と。淋しいわ」

「僕も、寝たいね。こんな淋しい夜は」

二人は裸になって、別々のベッドにもぐった。ノックの音ノ



「旅行コンダクターに違いない!」

「早く、洋服ダンスの中へ」

彼女は、あわててかけ込んだ。

「先生、寝られますか?」

と、一瞬遅れてコンダクターは、ズカズカと部屋の中へ入って来ていた。

「明日の朝は早いですから、よく寝ていて下さいよ。それにしても、この部屋からの眺めは最高ですね」

と、彼はベランダまでわざわざ出て、白い椅子に腰を下す。H・ジュニア氏も仕方なく、同じ様に向い合って腰を下した。コンダクターは、部屋中を見渡したあげく、横目でカバールの取れた二つのベッドを盗見しながら、「一人で寝るの、もったいないような部屋ですね。では、お休みなさい」

と、遂にあきらめたように言い捨て、立上り、出て行った。

「やれやれだ!」

裸で洋服ダンスから飛び出してきた彼女と、H・ジュニア氏は、ひと抱き合った。それから必死で二人のベ

ッドをくつつけた。が、彼女は彼のベッドへもぐり込んだまま、自分のベッドへは戻ろうとはしなかった。さすがは山のガイド嬢!

「太いわ、堅いわ! 久しぶりだわ! 好き好き好き」

と、日本語でエクスタシーに達する女性の声を聞くのは、H・ジュニア氏も久しぶりであった。何と妖艶濃厚なユングフラウ登山の前夜祭であろうか!

だが、翌朝彼が目覚めた時、彼女の姿はなかった。

「あれから、彼女は、コンダクターの部屋へ行ったのであろうか?」

H・ジュニア氏は、久しぶりに嫉妬というものを感じていた。

「そもそも、今度の旅行の目的は、ヨーロッパの女体探訪の旅ではないか? ゆめゆめ日本の一留学生如きにつつつを抜かしておつていいのか? 所詮、彼女はガイドではないか? H・ジュニアよ、しっかりしろ!」

と、H・ジュニア氏は、男性のシンボルをまさにシンボライズした洗面所のユニークな蛇口から、あまりおいしくない水がぶ飲みしながら、そう自分に言い聞かせていた。

「お早うございます」

と、その時、青年コンダクターの威勢のいい声が聞えて来たかと思うと、もうそこまで入ってきて、シーツの乱れたくつついたままの二つのベッドを見比べながら、「先生は、一人で二つベッドを使って寝られるんですか?」

と皮肉たっぷりに質問した。

「僕は太っているからね!」

とH・ジュニア氏は答えたが、コンダクターの笑っている顔付は、憎らしいほど自信に満ちスガスガしかった。

かくして、その日登ったユングフラウの頂上は青空をバックに、雪をいただいで澄み切っていたが、H・ジュニア氏の彼女への想いは晴れなかったのである。

ぴっと・いん



★神戸ならコンパス！

羅針盤や船かじ、船窓などが室内いっぱい飾られたキャビン（船室）みたいなレストランがオープンした。いかにも趣きのあるレストランで食事が楽しくなりそうだけれど、料理の味がこれまた自慢。若いけれど優秀な木田チーフの作るフランス風のメニューはすでに定評あるところ。コンパス特製のビールシチュ



腕自慢のコックさんがお待ちしています

ー、ブイヤベースなど、ひと味違う細やかな味わい。船旅している気分、ワインを飲みながらの食事はちよっとニクイ。神戸にユニークなレストランがまたひとつ誕生したというわけ。

ビールシチュ 1300円
インドネシアシチュ 1000円
スモークサーモン 700円
10時AM 13時AM
舞合区二宮町3丁目大西パーキング
向い、大西ビル2F
242-1236
第一、三日曜休み。

★夏だ！ビールだ！

乾杯だ！
暑い暑い季節です。こんなときグイッとあふる生ビールの味はまた格別。

・キャンティ 北店では八月一日（金）から三日（日）まで、恒例のビールまつりを開催します。午後4時から8時までの間、ビール券持参の方（期間中、お店へいらつしやった方にお配りします）に生ビールを大いに飲んでもらおうという趣向です。



横 晴夫 マスター

日頃の御愛顧にお答えしようといふからみなさんのお越しを待っています。さあ、あなたも、キャンティのビールまつりで乾杯！

★ナイト・レストラン

「火の鳥」オープン
6月21日、ダイワナイトプラザ5Fに「火の鳥」がはばたいた。黒の壁とテールを基調にした店内には赤でデザインされた「火の鳥」という文字がくっきりと浮かびあがっている。



オープンの日、全員が集合しました

お客様は女性客中心とい

うマスターのお話だが、そのせいか店のスタッフの構成も女性が3人、男性の方が数多く女性スタッフの倍以上。フロアーの中央にはマイク設備もあり、フオーク調のポップスが生で奏しめる。三十分ステージで六〇七回演奏、いつ行っても音楽が楽しめる。一度「火の鳥」へ行ってみるといい。

PM 6:00 ~ AM 4:00
生田区中山手通ダイワナイトプラザ5F
電話二四二一三三〇

●神戸うまいもん とドリンキング

天プラハウス・美術喫茶
瀬戸

生田区山本通三丁目二七の九
瀬戸ビル1F
電話二一六五四八

中国の明、宋時代の古美術品、朝鮮の須恵器、江戸時代の古伊万里など古今の美術品の逸品が所狭しと並んでいる店内でお茶を飲んだり、食事をしたり、気に入った美術品を買ったり……。瀬戸は4月26日から新たに天プラハウスとしてお目見えしました。12時から2



古今の美術品がいっぱいです

時30分まではランチタイム（五百円、八百円、千円）、5時から10時までにはフルコース（二千五百円）の他、お好みに応じて調理します。ビール、日本酒、スコッチもあり。コーヒーは二百五十円。美術品を眺めながらしゃれた食事のできる店です。月曜日休み。

おもちゃの **カメヤ** 三宮店、センタープラザ1階
にオープン！ 楽しいおもちゃ
を取り揃えてご来店をお待ちいた
しております。

三宮方面でのお買物は……

さんか店 ファミリータウン 三三九一—四〇四五
三宮店 センタープラザ一階 三三二一—四九六九
元町方面でのお買物は……
パンフ店 元町通三丁目山側 三三九一—〇〇九〇
神戶駅前方面でのお買物は……
サンこうべ店 神戶駅前地下街 三三五一—六〇〇二




ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを！

三恵洋服店

元町4丁目 TEL(341)7290

KOBE SHOPPING GUIDE

三宮センター店

3階 レストラン
2階 喫茶・パーラー
1階 洋菓子
アイスクリーム
地階 喫茶室

皆様そろってぜひご利用
下さいませ

北欧の銘菓 ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・販売店 神戸市灘区熊内町1の8(市立美術館館隣) TEL 221-1164
■三宮センター街本店 神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・レストラン) TEL 331-2421



Wanted!!

(♡会員募集中)

- 1.ボーイフレンド・ガールフレンド募集中のあなたは
フレンドコース
- 2.いますぐ結婚なさりたいあなたは
結婚コース

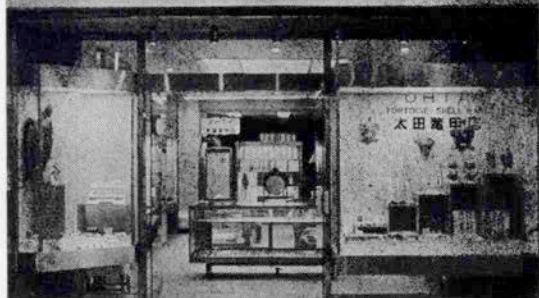
●レモンクラブには2ッコースがございます
おすきなコースをお選びください。

レモンクラブ

事務局

代表者 山下駿児
お問合せ TEL241-8080(代)
後援/月刊「神戸っ子」編集部

太田鼈甲店

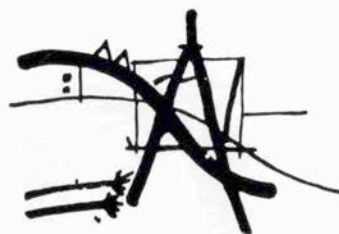


べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL(331)6195

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



年末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
331-1309・6243

KOBE SHOPPING GUIDE

おすし
てんぷら



栄
彌



本店 大丸前・三宮神社東

TEL(331)5772

(毎週水曜日休み)

支店

さんちか味ののれん街

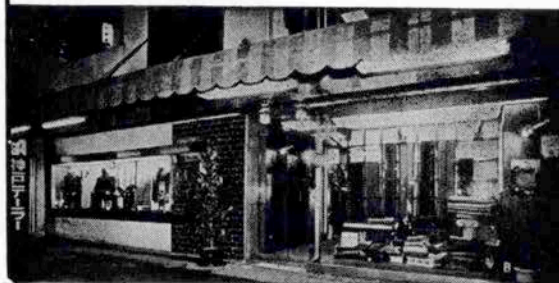
TEL(391)5233

(第3水曜日休み)

営業時間
A.M.11.30~P.M.9.00

高級紳士服専門店

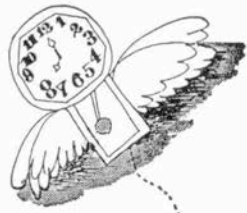
神戸テラー



さんちかメンズタウン TEL(391)0388

生田区北長狭通2(阪急西口) TEL(331)2817・3173

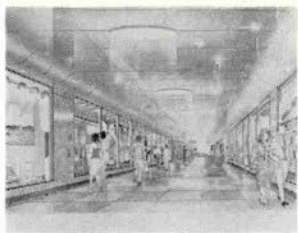
神戸百貨店
だより



★10周年をむかえ さらに

グレイドアップさんちか
神戸にふさわしい代表的
なショッピング地下街とし
て、高級なハイセンスイ
メージを売るため、さんち
かタウンが大はばな改装工
事に入ります。鏡面加工の
ステンレス張りの天井は今
までない新しい感じ。市
と市民をつなぐコミュニテ
イセンターも開かれ、新鮮
に生まれかわります。

そのため8月25日から全
面休業、全タウンのオーブ
ンは10月1日の予定。8月
中旬には売りつくしセール
が行われます。商品はむ
ろん、店のショーケースか
ら照明器具までオンセー



新しいさんちかタウン予想図

ル。

★お菓子で作った花時計

6月5日・10日までさん
ちかでお菓子の老舗風月堂
の展示会が開かれました。



人気のミニ花時計

人気は、もっぱらお菓子

でつくった「ミニ花時計」
時価30万円、中がくり抜い
てあり、機械を入れると実
際に時を刻むというもの。
風月堂ならではの自慢の作
品だ。その他、四季折々の
季節和菓子、誕生日、桃の
節句、端午の節句、母の
日、父の日などの様々なケ
ーキが展示され、どの作品
も年季入りの職人さんの作
ったもの。見ていると楽し
い。風月堂フェアでし
た。

★信楽の土の子窯から

山の斜面をけずって屋根
をつけただけの、一番原始
的な型の穴窯、その形が似
ているので「土の子窯」。土
を吟味して形をつくり、釉
薬をかけないで、土と灰の
焼け具合でどんなふうにな
るかが、できあがる。
まで本人にもわからない。
土くさく、さわやかで男性
的な信楽焼の茶碗、花器と
つくりなど、四人それぞれ
少しずつ味わいが違ってい
る。元町一番街のイクシマ



やわらかい肌ざわりの茶碗

やで6月14日から開かれた

「信楽穴窯四人展」。神戸出
身の河井宏司さんほか川口
隆之、川口雄司、皆川清隆
さんが無心に焼きあげた作
品が並びました。

赤みのある柔かな肌をも
つ手びねりの焼きものは、
土を選んで掘ってくるここ
ろから制作が始まる。さわ
やかな作品展でした。

●ショッパトビックス

★さんちかスイーフトタウンの喫茶
室風月堂では、壁面に絵や写真、
書を飾り、三月との「ルナ・ピ
ナコティカ」で神戸在住作家の作
品を紹介していますが、今月から
南和好さんの版画が展示されてい
ます。南さんは行動美術協会員
、最近シルクスクリーンのオリ
ジナル版画集「花弁」を出版され
ました。

★アロードのスギヤが開店30周
年をむかえ、7月5日6日、レセ
ランバウリスターの3Fで謝恩セ
ールが行なわれます。感謝をこめ
てお買い得な品々が提供されま
す。ぜひお見逃しなく。

★秋の結婚シーズンをひかえて。
中川衣業店では次のとおり衣裳
展示会が開かれます。
7月6日 舞子ヴィア
7月20日 明治生命ビル
7月27日 ニューポートホテル
時間はいずれも10時から5時。

★つるや衣業店
7月20日 貿易センタービル23F
8月24日 オリエンタルホテル2
F大ホール 10時から5時

★ニューポートホテルの14F屋上
ビヤガーデンが、ちょっと趣向の
違うのは、うなぎ釣りが楽しめる
ことと、ゲームコーナーで気分入
れられること。海が近くて気分も
よいです。生ビール(大)500
円。(中)400円。若島山焼焼
き、スパゲティスイス風などおつ
まみいる。

★アロードのマシンの電話番
号が一部変更になりました。新し
い電話番号は
078-3331・6711113
078-3331・9511112

★赤えん豆か小豆が物議(？)
をかもした風月堂のつつまめ問
答。赤えん豆でないという郷愁もあ
るけれど、風月堂の見解は、それ
いもを売りたいというところで、
小豆が赤えん豆に変わることな
さそうです。
さてこの夏の新製品は涼風生菓
子。夏衣、鈴風などと名づけられ、
冷やして食べるとろけるよう
な、さらっとした甘さが好評です。

ポケットジャーナル



★夏はミナトの
打上げ花火見物から

ドンとあがってパツと花
開く真夏の風物詩。ポルト
タミナルのミナト神戸海
上火大会が、今年も海の
記念日(7/20)を祝って、
8月3日の午後8時〜9時
に開かれる。

打上げ七百発、仕掛け五
基と昨年と同じほどだが、
ミナト神戸の夜空をこがす
風情は、年々人気を集めて
いる。海の記念日7/20の
当日は、オリエンタルホテ
ルで海運関係者の表彰式な
どセレモニーもあるが、ユ



ポートターミナルにあがる花火!!

ニークな催しをピックアップ
すると――。

8月3日の花火大会の午
後1時から午後4時までは
神戸港写真コンクールが開
かれ、8月10日はプラ模型
船舶競技大会が、午前11時
〜午後4時まで、須磨の水
族館のプールで開かれる。
他に、在港船舶の訪問や、
水上児童の慰問などミナト
神戸らしい催しが企画され
ている。

★神戸を舞台にNHK
朝ドラ「おはようさん」
撮影快調!

「水色の時」で大竹しの
ぶが人気を呼んでいるNH
K朝の連続テレビドラマの
後をひきうけて、神戸の作
家田辺聖子さんの小説「甘
い関係」を松田暢子さんが
脚色してNHK大阪スタッ
フが制作する「おはようさ
ん」が朝ドラにふさわしい
題名で10月6日からスター
トする。関西を舞台にした
この作品は――
三人娘の彩子(中田良子)

鮎子(秋野暢子)美紀(三
田和代)が登場し、現代に
生きる庶民的なオフィスガ
ールの哀歓を演じる。

6月12日、13日は、彩子
役の中田良子さんが恋人役
の浜野になる大竹省三さん
と、第4突堤と、ビーナス
ブリッジで神戸育ちの男性
浜野とデートする場面を撮
影。空梅雨に晴れわたった
神戸の街を背景に若い二人
の甘い関係を優しく演じた
美紀役の三田和代さんも

関西出身(関学から劇団四季で
活躍)とあって、里帰りのよ
うな大阪ドラマに未婚の母
大阪弁で演れるとあって大
はりきり。内容がカラッと
してると、テンポのある田
辺セリフで面白く、人気



左は甘さを感じる中田良子さん
右は四突で撮影中のNHKスタッフ。



がでると思いますよ」と、
にしむら珈琲北野店に立寄
って話していた。

誕生日
ありがとう



「たんぽぽのおはなし」
ボランティア体験談集

誕生日ありがとう運動十周年行
事のひとつとして、ボランティア
体験談集を発行しました。
編集・印刷は、本運動東海地
会ボランティア十七名が執筆して
います。北海道から鹿児島にいた
る全国で活躍しているボランティ
アで、学生、会社員、教員、公務
員、主婦といろいろな立場の人々
が、またいろいろのボランティア
体験を語りかけています。
先日、神戸新聞で内容の一部
が紹介されました。それをきつ
けに、申込みが続出してしまし
ます。みなさんの一読をおすすめ
します。(部百円送料二十五円切手
代用可、申込みは本部まで)
古切手の収集にご協力を!!

★誕生日ありがとう運動とは
精神薄弱頭の啓蒙運動です。
みなさんの誕生日のお社の中か
ら意識的に百円節約して貯金して
いただく。各家庭でこの問題につ
いて話し合う機会をつくってくだ
さい。

このことを手かりとして、わ
たしたちすべてが、精神薄弱児
(考)をあたかく包む雰囲気を広
げると同時に、ひとりひとりのか
げがえのない生命について思いを
めぐらせ、年に一度の誕生日を有
意義にしようという運動です。

誕生日ありがとう運動本部
神戸市葵区御幸通八の六の六
神戸国際会館一階(郵便局の前)
電話二五一八六一一六(内線三一六)

★源氏物語の世界に

モダンダンスで読む
本年度ブルーメール賞受賞者の今岡順子さん(生田区加納町5住友銀行三宮ビル6F 電話391/1518)が、7月11日(金)午後6時30分より芦屋ルナホールで、田辺聖子さんの監修による「無明源氏」を、現代舞踊の世界に「源氏物語」を持ち込んだ意欲的なリサイタルを開く。

光源氏をめぐる女たちの煩惱の恋模様を、庄司裕氏のユニークな演出で繰り出すのが、作曲は藤倉雄峰氏で特に、須磨琴の三浦徳子、行明の小池義人(須磨寺執行長)氏の出演は、無明源氏の世界にふさわしい。日本の音との出会い「空」でみせた津軽三味線と笛の新鮮さを想い起こさせて楽しみな舞台である。



小池さん(上) 小池さん(下)

出演/今岡順子舞踊団、池田貞臣、野坂公夫、藤倉雄峰、呂悦/美術・板矢真紀/照明・林恵介
入場料 ¥2,500
お問合せ 391・1518

★延若、扇雀両優と共演

花柳芳恵一子の魅力

関西邦舞界のホープとして活躍めざましい神戸の女流舞踊家花柳芳恵一子さん(兵庫区西上橋通1-3



花柳芳恵一子さん

今回の呼び物は、常磐津「関の扉」を実川延若、花柳芳次郎と、大和楽「雪の道」を扇雀と、また長唄「助六」を素踊りで演じる。昨年暮れの東京で開かれた「芳一の会」(母堂花柳芳一)春の「三つ桜会」に続いて、舞台へのたゆみない研鑽ぶりが、両優との共演でさらに新しい魅力を生み出せるか期待されている。

★母と子の文化をつくる

親子劇場をご存知ですか子どもたちのための明るく豊かな文化を子どもたちと共に鑑賞したり、育てるための文化団体です。現在、全国各地にあり、近畿では大阪、京都が盛んで、兵庫県下では豊岡が活発です。ところが神戸にはこれまでもというわけがなかったのですが、このほどやっと旗上げすることになりました。年に四回、人形劇、児童劇、音楽などの鑑賞例会を持つ他、人形劇づくり、親子

文庫、ハイキング、読書会、写生会、講演会などの計画もあります。会員制なのでいつでも誰でも入会できます(月会費三百円、入会金百円)八月三十一日に人形劇団京芸公演で「おしやべりなたまこやき」を神戸文化ホールで公演します。
お問合せお申込みは林英太郎さん
電話七三五・〇三一九まで。

★子供たちと新聞教育

小、中学校の学校、学級新聞を通じて教育を考える全国新聞教育研究大会が、第18回の今年、神戸で開催される。第7回に続いて神戸開催は二度目、今年は8月5日(火)6日(水)の二日間、神戸文化ホールで開かれ、全国から、学校新聞づくりに携わる熱心な人たちが集まる。主催する「全国新聞教育研究協議会」、「兵庫県小中学校教育研究会」では、地元神戸の父兄も、関心をもって参加してほしいと呼びかけている。

内容は、実践シンポジウム「こうして学校新聞、育友会だよりを作ってきた」講演「共に育つ新聞」東井義雄(教育評論家)、新聞講座ほかテーマに分かれての分科会。参加費は三、〇〇〇円。申し込みは7月20日まで大会本部へ。
兵庫区下三条町岡崎中学校内野々口征己さん。

美術ガイド



★ギャラリールーさんち

兵庫県立夢野台高校創立50周年記念美術展
第5回幼児画展
書と篆刻展
SUNクラブ展
7/10/17/22/29

★さんちか広場
兵庫県立夢野台高校創立50周年記念美術展
7/10/17/22/29

★ギャラリールーさんち
山平義正日本画展
7/20/27/31

★大丸百貨店美術画廊
新作工芸展
7/3/17/8

★世界のアートコレクション展
ヨロップ美術展
7/10/17/22/29

★甲陽会日本画展
★KCCアートギャラリー
7/10/17/22/29

★KCCアートギャラリー
松井香瑤展
7/10/17/22/29

★KCC教室作品展
★新光ギャラリー
7/24/31

★親和女子大学美術部作品展
中国古陶展(袋付在中に)
7/24/31

甲南中・高連合写真部展
★兵庫県立近代美術館
特別展 兵庫の美術作家の4人
7/24/31

75県展(公衆展)
7/26/8/17

★古典芸能の道を歩む

久田、松本さん結婚ノ

6月16日生田神社社会館で観世流の久田徹二さんと、御殿舞で活躍めざましい松本尚蔭さんが、師の上田照也夫妻の仲介でめでたく結婚。古典芸能の道を歩む二人にふさわしく、素囃子や日本舞踊が趣向をこらして演出され、6年越しの二人の恋の成就を祝う心暖たまる結婚式だった。沼津南、

美男美女のご夫婦
久田徹二さんと松本尚蔭さん

北岸佑吉、堀正人、藤井久雄、大倉長十郎、小倉敬二、

木村栄次、松本尚女さんなど、文化人が多数加って二人の門出を祝った。

★スウェーデンの味わい

FUMECA

山手短大の浜側を斜めに南に入るに再度ハイツのマシヨンの一階に、紺と黄色のスウェーデンの旗印もあざやかに、トータルインテリアの「FUMECA」(フメカ)生田区山本通5丁目58ノ5再度ハイツIF(351)―5453)がある。白木の木目も美しいすっきりとしたデザインで日本人の感覚にもマッチする寝台やテールセット、食器、人形、スタンド、飾り棚や、スダレ、また、シンブルなデザインのパジャマ



FUMECAのお店

ョンタオルなどをそろえた大変楽しいショールームだ。昨年の春から日本総発売元になって「ほんもの」の値打ちのある商品と、じっくり腰を入れて販売している。スウェーデン風室内装飾も手がける神戸らしい店だ。

花時計



兵庫県文化局の誕生
兵庫県に文化局が設立された。

地方自治体でしかも県という単位で文化局が開かれていたというようなことは例がないと思う。いったい文化局はどんな背景から生れどんな仕事を進めようとしているの

か、興味深いことだ。

坂井知事は「県政の道標として『21世紀への生活文化社会計画』という総合計画を策定し、心豊かに生きがいにあふれた生活を、そしてあたたかい連帯に結ばれた地域社会をつくりたい。新しく文化局を設け、県民のひとりひとりが自らの生活を、より楽しく高めていただけるようにしたい。従来の文化行政を一元化し行政各般の施策を文化的視野から見直し、かつそれらを総合的に展開さ

せたい」と意欲的である。特に行政の各分野に文化性を附加させようというのだから徹底した構えである。

スローガンも「新しい生活文化の創造をめざして」とし、ひとつには文化を生きがいの原点に、もうひとつには文化を高め生活の質的向上を、ということを文化行政の理念として掲げている。生活文化の創造といった息のながい仕事を行政がどう取り組むのか期待している。

〈Y〉

KOBE POST

★元兵庫県人事委員長、文化団体「半どんの会」代表として、また作家として、神戸の文化人の中核人物的な及川英雄氏(68歳)が、6月1日新須磨病院で療養中のあるところ死去されました。ご冥福をお祈りいたします。

★新日本華道の家元西村雲華さんは5月8日エリザベス女王陛下に謁見のため迎賓館隣接の日本館で挿花を日本いけばな芸術協会のメンバーとして作品展示。6月19日、24日はさんちかPRタウンで、いけばな生活展の移動教室を開かれました。

★本年度本誌ブルーメール賞の古典部門受賞者花柳芳三郎さんは子息の伊三郎さんと共に大阪梅田コマ劇場六月興業に田村高広三兄弟と共演。さわやかな舞台を勤められました。

★株式会社ミワボシとディスプレイミワボシ(会長池田義雄・社長池田長雄)は、この四月で創業50周年を迎え、今後もナウな感覚の各種催物の装飾設備に力を入れたとのこと。

★西宮市大谷美術館理事長の展馬龍雄さんは、6月10日美術館々長に就任され、理事長は、西宮市長の奥五いさんが就任されました。

★写真と俳句の出会いを試みる、写俳協会の第1回全日本創立記念展が、大阪・心斎橋ビルセンギヤラリで5月23日、29日まで開かれ、米子在住横田正治さん(写真)の特別出品が眼をひきました。関西事務局は、東大阪市中小坂59ノ1 K K和昇内06(74) 6001(代)です。

★デザイナーの真野弘二さんが、マノデザインオフィスを開設。大阪市北区西扇町17高橋ビル4号館3F ☎06 312・八二二二



蟹料理の店

かに料理の店



はさら
妻婆羅

神戸・三宮阪急西口北側レインボープラザ
☎(078)321-6363

熟練の調理士が
新鮮な材料をぜいたくに使い
新しさを加味し盛りつけます。

但馬水軍船料理

田中料理

山海の滋味ゆたかに季節を
盛りあげます。

◆ 1・2階



おでん 田中料理 直営店